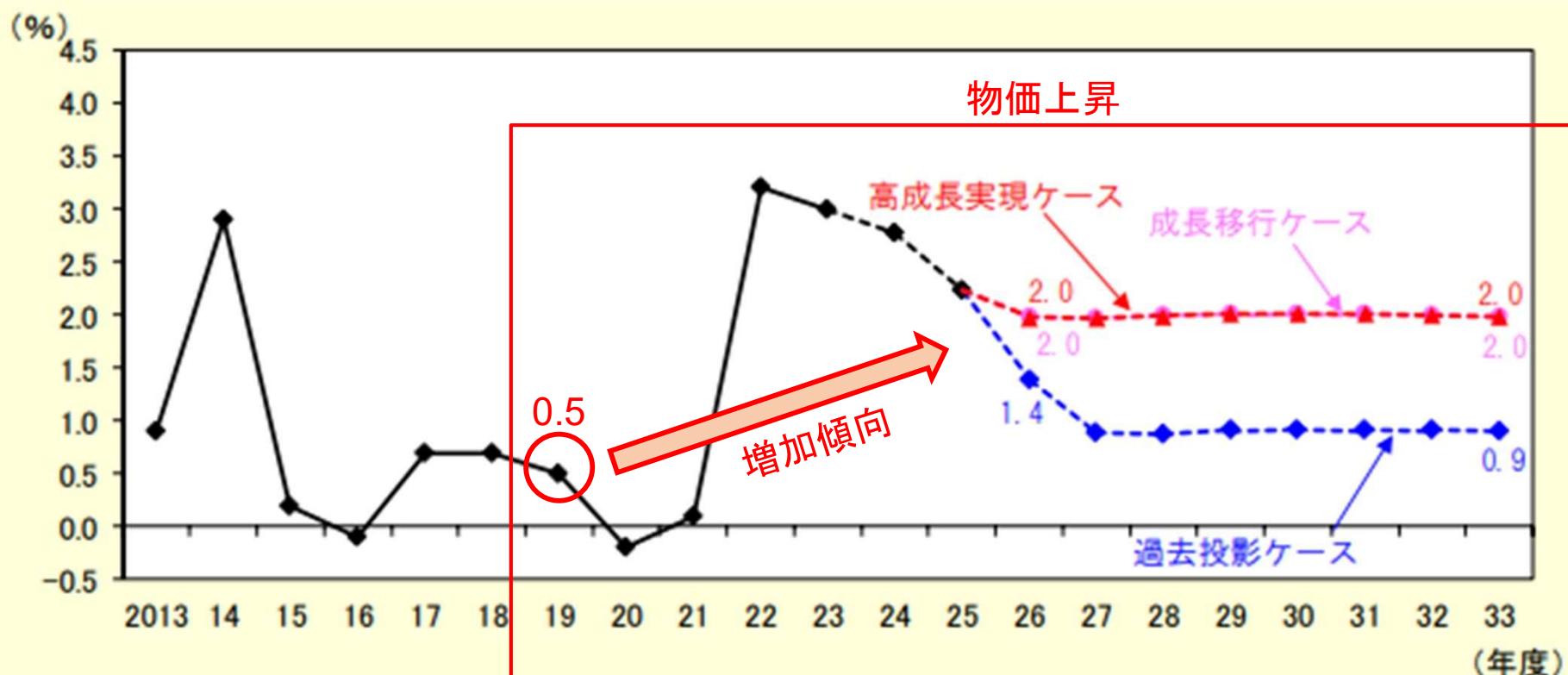


物価上昇

経営戦略(現行)では、物価上昇分を維持管理費に反映していない。
 内閣府が公表している「中長期の経済財政に関する試算」によると、経営戦略策定時(2019年度)では0.5%の物価上昇率であったが、2021年度以降から物価上昇率が上がっており、2025年度以降は2.0%程度で推移する予想となっている。

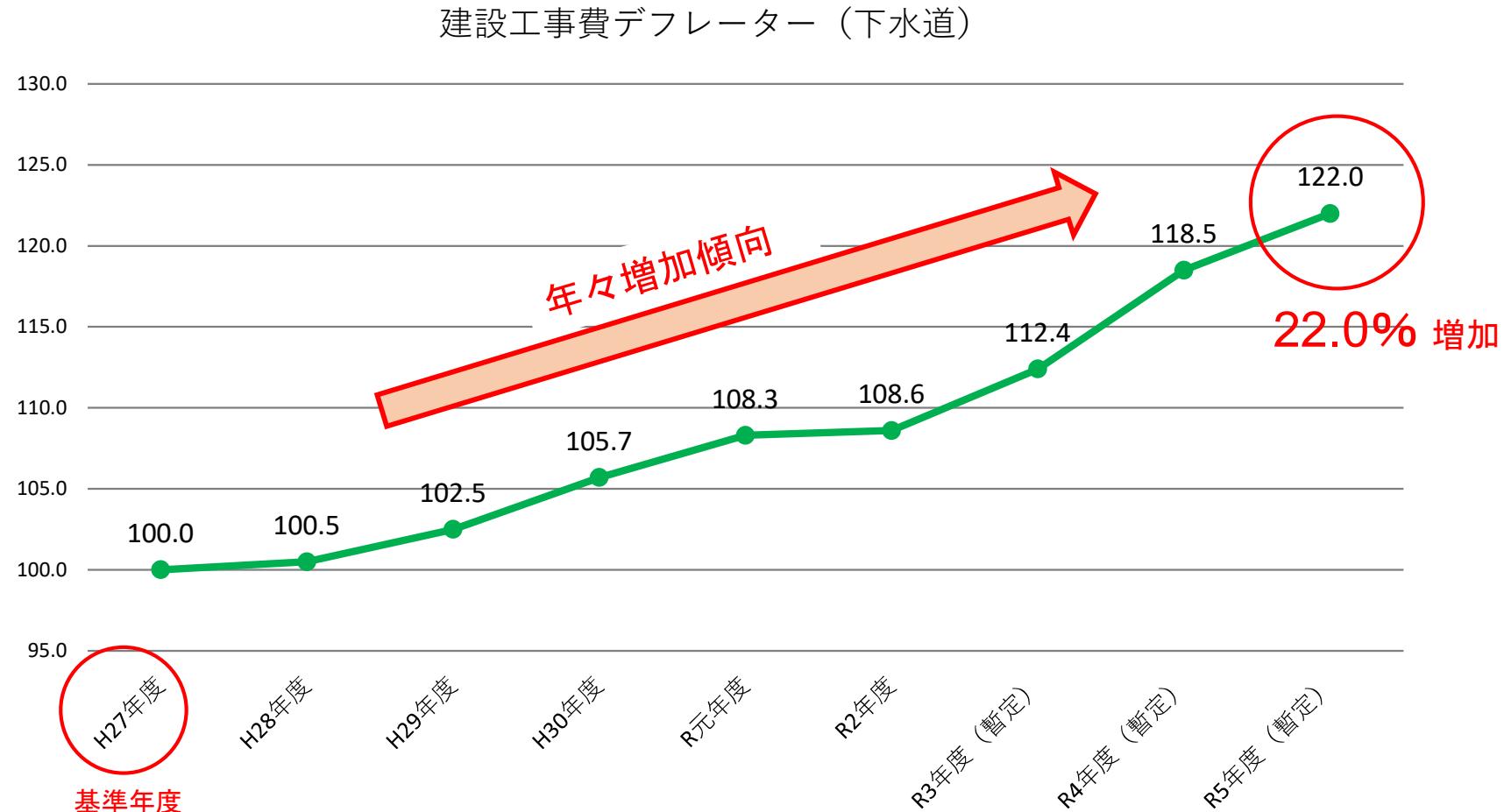
図6：消費者物価上昇率



事業費の増加

経営戦略(現行)では、物価上昇分を事業費に反映していない。

国土交通省公表の建設工事費デフレーターでは、H27年度基準からR5年度は22.0%増加している。

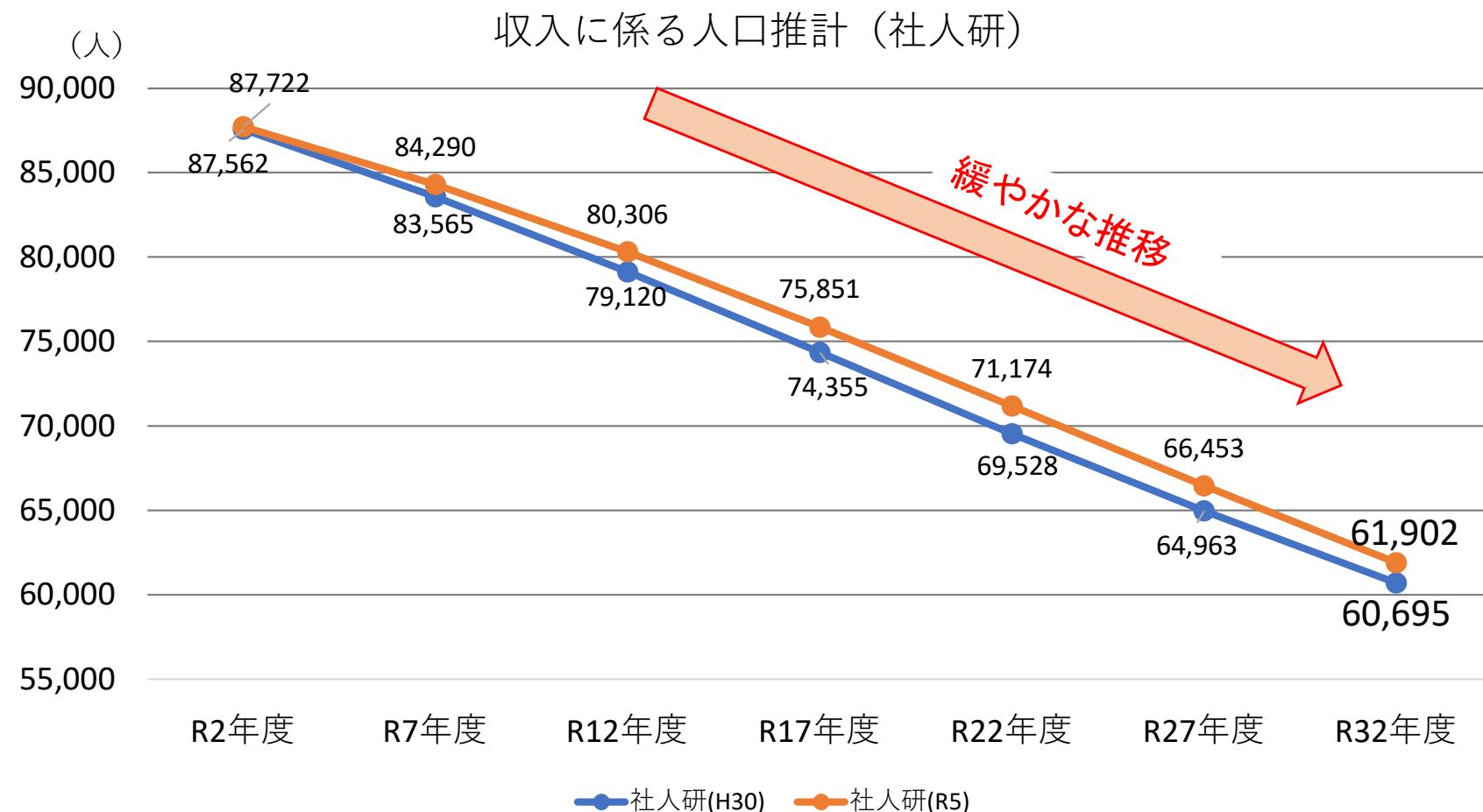


出典)国土交通省 建設工事費デフレーター(H27年度基準)

※建設工事費デフレーターとは、建設工事に係る「名目工事費額」を基準年度の「実質額」に変換する指標である。

人口推計(1)

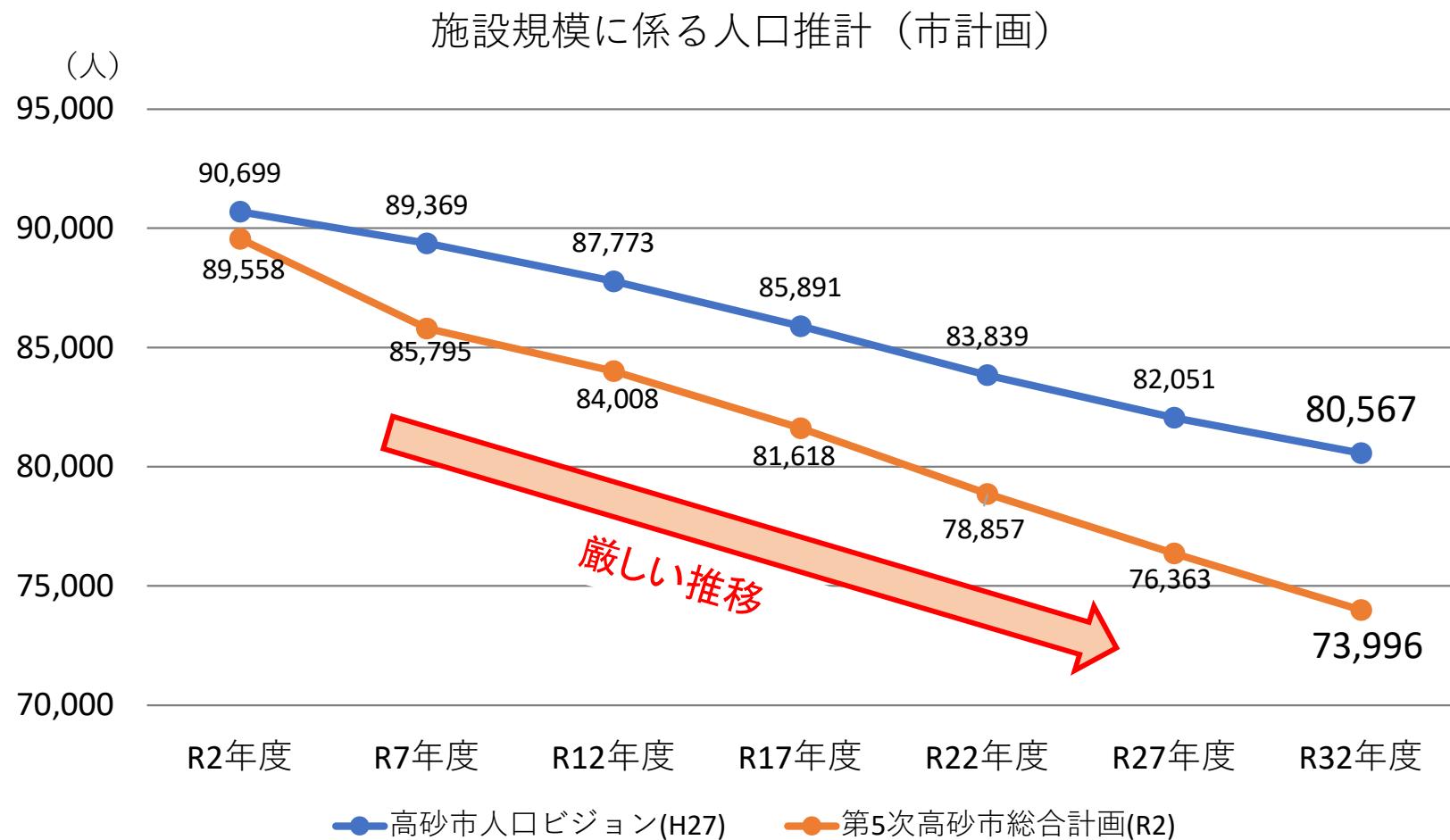
収入に係る人口推計について、経営戦略(現行)ではH30年度の国立社会保障・人口問題研究所(以下、社人研)を採用していたが、直近では、R5年度の社人研が公表されている。



出典) 国立社会保障・人口問題研究所(社人研)

人口推計(2)

施設規模に係る人口推計について、経営戦略(現行)ではH27年度人口ビジョンを採用していたが、
R2年度第5次高砂市総合計画が策定されている。



維持管理費の増加

2023年10月と2024年10月の電気料金及びガス料金を比較すると料金が増加しており、今後も物価上昇に伴う料金値上げが懸念される。

■ 電気料金 関西電力料金(月平均使用量 410kWh/月)

項目 年	2023年10月		2024年10月	
	支出（円・税込） ①	支出（円・税込） ②	対前年増減額 ③=②-①	対前年増減率 (③/①) × 100
電気料金	10,408	11,107	699	6.7%

※関西電力HP料金表(従量電灯A)より算出(2023年及び2024年 国の補助金適用)

※月平均使用量は、関西電力HPに公表されていないため、総務省統計局公表データ(R5年度)の月平均使用量410kWh/月を参照

■ ガス料金 大阪ガス料金(月平均使用量 30m³/月)

項目 年	2023年10月		2024年10月	
	支出（円・税込） ①	支出（円・税込） ②	対前年増減額 ③=②-①	対前年増減率 (③/①) × 100
ガス料金	5,892	5,983	91	1.5%

※大阪ガスHP料金表より算出(2023年及び2024年 国の補助金適用)

※月平均使用量は、大阪ガスHP公表の月平均使用量30m³/月を参照